

# JTTA 2012 KOBE 演題プログラム

日時/会場	頁	発表者		演題名
29日 (第1会場) 9:15 ┆ 10:15	一般演題① モバイル遠隔医療			
	102	京都大学	西口 周	スマートフォンを用いた関節リウマチ患者のライフログ共有システムの開発
	106	信州大学医学部附属病院	中村 昭 則	難病患者に対するモバイル電子端末を用いたチームケアシステムの効果
	109	信州大学医学部附属病院	滝 沢 正 臣	モバイル端末による電子チームケアシステムの有効性
	112	九州工業大学	富 永 崇 之	スマートデバイスを利用した救急遠隔医療システム
29日 (第2会場) 9:15 ┆ 10:15	一般演題② 周産期支援ネットワーク			
	116	埼玉県立小児医療センター	菱 谷 隆	埼玉県東部の胎児遠隔診断システムの構築 (第3報) -産科施設との医療連携へ及ぼした効果-
	119	岩手県立大船渡病院	小笠原敏浩	災害にも強い地域連携型周産期医療情報ネットワークシステム “いーはとーぶ”
	123	株式会社ミトラ	尾 形 優 子	遠隔周産期電子カルテネットワークの国際展開-タイ・ビサヌロークの事例-
	125	札幌医科大学	新 見 隆 彦	全道周産期医療支援ネットワークの設計と構築
29日 (第1会場) 10:30 ┆ 11:30	一般演題③ 遠隔画像診断			
	129	大阪大学	鎌 方 安 行	救命救急センターにおける遠隔診療支援 136 例の解析 -ハイビジョンビデオ会議システム導入の意義-
	133	旭川医科大学	守 屋 潔	北海道における眼科遠隔医療の利用状況分析
	137	東北大学	中 里 信 和	テレビ会議システムで東日本大震災の被災地を結んだ遠隔てんかん外来
	139	利根中央病院	郡 隆 之	医師負担軽減策としての遠隔画像診断システムの活用
29日 (第2会場) 10:30 ┆ 11:30	一般演題④ 遠隔・在宅医療の評価			
	142	日本電信電話株式会社	前 田 裕 二	ライフログを用いた在宅療養患者の遠隔見守り効果に関する基礎検討
	146	杏林大学	本 間 聡 起	健康指標のテレモニタリングに伴う指導介入法に関する比較研究 -試験開始時の対象の背景因子と運用法について-の中間報告-
	150	大阪大学	明 松 祐 司	テレケアの医療費削減効果：PSM を用いたアプローチ
	154	兵庫県立大学	辻 正 次	テレケアの長期的効果：西会津町での9年間のレセプト・データによる検証

日時/会場	頁	発表者	演題名
29日 (第1会場) 16:15 ～ 17:30	一般演題 ⑤ 遠隔看護		
	158	兵庫県立大学	東 ますみ 2型糖尿病患者に対する遠隔看護介入の自己管理行動への影響
	162	筑波大学	白鳥和人 相互目標設定による行動変容の誘導に重点を置いたビデオ対話と共有ブログ統合型遠隔看護システムの開発
	166	筑波大学	日向野香織 遠隔看護における看護介入法の効果 -相互目標の設定を用いて-
	170	首都大学東京	佐藤政枝 人工股関節全置換術を受ける患者の入院前アセスメントを基盤とした遠隔看護システムの開発
	173	兵庫県立大学	田中善隆 モバイル情報端末を用いた THA 患者用遠隔看護システムの構築
29日 (第2会場) 16:15 ～ 17:30	一般演題 ⑥ 鳥インフルエンザのモニタリング		
	175	東海大学	木ノ上高章 高病原性鳥インフルエンザとモニタリングの必要性
	177	東海大学	北野利彦 フェージングシミュレータによる鳥装着用S帯送受信モジュールの伝搬特性の解析
	180	東海大学	猪口貞樹 鳥装着用S帯送受信モジュールの変調方式・通信帯域に関する研究
	183	東海大学	レオニドアンドロチコ 鳥装着用S帯送受信に関連したアンテナ開発とその評価
	185	東海大学	中田 薫 鳥装着生体データ計測モジュールの試験とその評価
30日 (第1会場) 9:00 ～ 10:00	一般演題 ⑦ 医療と災害		
	188	東海大学	富岡康充 緊急時の医療における刑法第35条、第37条の法的な課題と展望 -東日本大震災という緊急事態の発生への対応との関連において-
	192	東海大学	中島 功 福島原子力発電所事故と無線局運用規則第二百二十九条 -放射線被爆軽減を目指して-
	194	成美大学	芦田信之 僻地における双方向通信インフラとしての携帯電波調査 -情報格差をなくす防災と日常的インターネット使用環境を求めて-
196	兵庫県立大学	神崎初美 二次資料から見た東日本大震災時の医療に関する情報と残された課題 -発災後2週間までの状況に関する分析-	
30日 (第2会場) 8:30 ～ 10:00	一般演題 ⑧ および分科会 遠隔保健指導と遠隔診療		
	200	住田病院	八幡勝也 遠隔保健指導ガイドライン私案の検討
	202	太田病院	太田隆正 新見地区医療介護へのテレビ電話利用の試み(その9)
	205	群馬大学医学部附属病院	長谷川高志 訪問診療における遠隔診療の効果に関する多施設前向き研究

日時/会場	頁	発表者	演題名
30日 (第1会場) 13:30 ┆ 14:15	一般演題 ⑨ 情報通信技術		
	209	島根大学医学部附属病院	花田 英 輔 マルチメディア双方向通信システム端末の小型軽量化と新たな活用
	212	群馬県立県民健康科学大学	堀 謙 太 遠隔医療用統合情報伝送制御に対応した JPEG2000 によるマルチスケール映像伝送システムの開発
	216	国際医療福祉大学	三 瓶 宏 一 クラウド技術を活用した開発途上国からの血圧データ伝送
30日 (第2会場) 13:30 ┆ 14:15	一般演題 ⑩ 在宅運動療法支援		
	220	プロフェッショナル・ドクターズ・ネット	二 宮 淳 一 インターネットを介したリアルタイム運動負荷試験の検討
	223	千里金蘭大学	三輪のり子 テレフィットネスによる高齢者健康増進活動 一体感ビデオゲームを用いた地域コミュニティづくり
	225	名古屋大学	萩 原 悠 太 脈拍モニタリング機器を用いたオンライン心臓リハビリテーションによる運動量漸増効果ならびに関連因子の検討
30日 (第1会場) 14:30 ┆ 15:30	一般演題 ⑪ 遠隔モニタリング		
	227	長崎大学	本 多 正 幸 地域見守り支援システムの実装と3年間の運用
	230	川崎高津診療所	松 井 英 男 遠隔在宅診療の有用性に関する臨床試験
	233	甲子園大学	那 須 靖 弘 Kinect を用いた睡眠時における呼吸音録音法
	235	京都大学	内 田 祐 介 遠隔聴診のための情報支援システムの構築
30日 (第2会場) 14:30 ┆ 15:30	一般演題 ⑫ EHR の課題と展望		
	238	鳥取大学医学部附属病院	近 藤 博 史 名寄せサーバを中心にした電子カルテ相互参照システムの運用
	242	神戸学院大学	小 川 賢 地域 EHR の推進要因
	246	京都大学医学部附属病院	糸 直 人 タブレット端末による EHR 閲覧環境の構築
	249	京都大学医学部附属病院	竹 村 匡 正 マルチプレイヤーによる病院経営ゲームの構築